

地域看護学講座

Community Health Nursing

教 授	田村須賀子	Sugako Tamura
准教授	中林美奈子	Minako Nakabayashi
准教授	須永 恭子	Kyoko Sunaga
助 教	寺西 敬子	Keiko Teranishi

◆ 原 著

- 1) 田村須賀子：看護職の意図と行為により捉えた家庭訪問の家庭・地域生活に見合った援助の特徴．家族看護学研究，15(1), 30-40, 2009.
- 2) 中林美奈子，鈴木麻希，柴田佳奈子，水橋隆志，寺村一孝，山口昌樹，成瀬優知，篠原寛明：唾液アミラーゼと首尾一貫感覚（SOC）との関連 ストレス対処能力の指標．日本生理人類学会誌，14(3): 109-116, 2009.
- 3) 寺西敬子，坂田五月，中塘二三生，正村公史郎，関 待子，金子麻美，高橋 舞，荒木晴美，成瀬優知：認知症高齢者の夜間睡眠に対する光療法の効果．医学と生物学，153: 256-261, 2009.

◆ 学会報告

- 1) Tamura S.: The Characteristics of Home Health Nursing Provided Congruent Care with the Family Living in Context Manifested to Illuminate Public Health Nurses' Intentions. Health In Transition Conference, The 4th International Conference on community health research, 2009, 8, 16-20, Adelaide, South Australia.
- 2) Miyazaki M., Okuda H., Ushio Y., Haruyama S., Morishita Y., Fujitani A., Iwase Y., Tamura S.: Standards for estimating the number of PHNs dispatched to natural disasters: analysis of cases in Japan. The 4th International Conference on community health research, 2009, 8, 16-20, Adelaide, South Australia.
- 3) Nakabayashi M., Shinohara H.: Relationship between activation of salivary alpha-amylase and heart rate variability ;An indicator of sympathetic activity. The 36th Congress of the International Union of Physiological Sciences, 2009, 7, 27-8, 1, Kyoto, Japan.
- 4) 田村須賀子：保健所保健師の意図により捉えるより専門的な家庭訪問援助の特徴．第 12 回学術集会講演集，2009, 8, 8-9, 千葉．
- 5) 田村須賀子，須永恭子，春山早苗，鈴木久美子，波多野浩道，兒玉慎平：山間へき地診療所における医師と看護師との役割分担と連携．第 68 回日本公衆衛生学会総会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 6) 須永恭子，田村須賀子，春山早苗，鈴木久美子，波多野浩道，兒玉慎平：山間僻地診療所における終末期及び看取り時在宅対応での医師と看護師の役割分担と連携．第 68 回日本公衆衛生学会総会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 7) 宮崎美砂子，奥田博子，牛尾裕子，春山早苗，森下安子，田村須賀子，歌川孝子，藤谷明子，飯野理恵，岩瀬靖子：被災時に必要な保健師マンパワー算定基準の試案作成（第 3 報）風水害に焦点をあてて．第 68 回日本公衆衛生学会総会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 8) 春山早苗，田村須賀子，鈴木久美子，須永恭子，関山友子：へき地診療所における医師と看護師の役割分担との連携．第 29 回日本看護科学学会学術集会，2009, 11, 27-28, 千葉．
- 9) 中林美奈子，吉川亜祐，宮越宏幸，佐野友美，高田亜由美，永山くに子，河原雅典，丸谷芳正，植野ゆかり，大上戸悦子，瀧波賢治：保健所エイズ予防キャンペーンでボランティア活動を行った大学生の学び．第 68 回日本公衆衛生学会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 10) 河原雅典，丸谷芳正，中林美奈子，宮越宏幸，佐野友美，吉川亜祐，高田亜由美，永山くに子，植野ゆかり，大上戸悦子，瀧波賢治：保健所エイズ予防キャンペーンに参加した市民のエイズ罹患性に関する価値序列．第 68 回日本公衆衛生学会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 11) 高島綾子，澤ちづる，井幡秋美，中原静江，谷口理絵，向野勝美，黒沢 豊，中林美奈子：A 市における低出生体重児のキャッチアップ時期．第 68 回日本公衆衛生学会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 12) 澤ちづる，高島綾子，中原静江，井幡秋美，谷口理絵，向野勝美，黒沢 豊，中林美奈子：クレアチニン値と特定健診項目との関連．第 68 回日本公衆衛生学会，2009, 10, 21-23, 奈良．
- 13) 中林美奈子，館 香李，富田紗世，廣野里美，和田さゆり，平井沙保理，山本麻樹子：アクティビティが高い地域

高齢者の QOL と睡眠健康度の関連. 第 40 回日本看護学会 (看護総合), 2009, 7, 18-19, 京都.

- 14) 盛田小織, 細田菜穂, 山本麻美, 三箇百合子, 広瀬由香里, 中林美奈子: リハビリテーションを必要とする入院患者の QOL と日常生活自立度との関連. 第 40 回日本看護学会 (看護総合), 2009, 7, 18-19, 京都.
- 15) 米田史恵, 高原真由美, 菅原理恵, 中林美奈子: 退院指導プログラムの作成 療疾患術後患者を対象とした退院指導プログラムの改善とその効果. 第 40 回日本看護学会 (看護総合), 2009, 7, 18-19, 京都.
- 16) 布橋可菜子, 辻 香織, 田中朋枝, 中市かおり, 宮崎信子, 中林美奈子: 入院前のアクティビティと入院期間中の ADL 変化の関連. 第 40 回日本看護学会 (成人看護 II), 2009, 9, 3-4, 鳥取.
- 17) 杉本瑞枝, 明神愛美, 宮島淳子, 藤川揚子, 中林美奈子: 看護師が「重要」と捉える在宅継続要件 リハビリテーション病院における退院指導の在り方を考える. 第 40 回日本看護学会 (老年看護), 2009, 9, 16-17, 郡山.
- 18) 長澤喜子, 正治真由美, 稲谷優美, 中林美奈子: 透析患者の体重管理における「自己健康管理日誌」記載の有用性. 第 54 回日本透析医学会学術集会, 2009, 6, 5-7, 横浜.
- 19) 中林美奈子, 廣野里美, 平井沙保理, 山本麻樹子, 和田さゆり, 富田紗世, 館 香李: 行政保健師の職務ストレスタイプと睡眠健康度との関連. 第 52 回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会, 2009, 10, 19, 富山.
- 20) 夏野浩明, 高松美紀, 米納由希子, 島真知子, 中林美奈子: ライフスタイルの良否と変容ステージとの関連. 第 52 回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会, 2009, 10, 19, 富山.
- 21) 谷口理絵, 向野勝美, 横川 博, 土井ちえ子, 高野有子, 堀田一美, 中林美奈子: 小規模事業所に働く労働者のストレス状況. 第 43 回富山県公衆衛生学会, 2009, 2, 4, 富山.
- 22) 野手春香, 中野留美, 谷江万里子, 瀧波賢治, 大上戸悦子, 黒沢 豊, 中林美奈子: 地域ボランティアの精神保健福祉に関する意識 相談対応者への期待. 第 43 回富山県公衆衛生学会, 2009, 2, 4, 富山.
- 23) 荒井都子, 高嶋慶子, 高嶋千恵美, 沼田聖子, 石丸真紗美, 竹島雅恵, 島田賀世恵, 松田まり子, 土井ちえ子, 谷口理絵, 向野勝美, 横川 博, 中林美奈子: 育児中の母親が「有用であった」と評価した育児情報. 第 43 回富山県公衆衛生学会, 2009, 2, 4, 富山.
- 24) 佐野友美, 宮越宏幸, 吉川亜祐, 今井芽理, 追分めぐみ, 菊池 愛, 岸本真理, 桑田理加, 小堀真祈子, 広瀬諒子, 蔦野沙織, 高田亜由美*, 横山拓郎, 白川美穂, 加藤智子, 安立拓己, 外崎夢大, 藤井杏美, 中林美奈子, 永山くに子, 河原雅典, 丸谷芳正, 植野ゆかり, 大上戸悦子, 瀧波賢治, 黒沢 豊: 富山市エイズ予防キャンペーン参加報告 学生ボランティアの成果. 第 21 回富山県母性衛生学会, 2009, 2, 7, 富山.
- 25) 高木絹江, 黒崎美千代, 大島志穂, 澤武美穂, 高未知江里子, 東 艶子, 村井明子, 黒澤 豊, 須永恭子, 成瀬優知: 内臓脂肪燃焼教室参加者からみた生活習慣改善が肥満解消に及ぼす影響. 第 43 回富山県公衆衛生学会, 2009, 2, 4, 富山.
- 26) 島崎忠美, 朝倉幸代, 飯野美恵子, 瀧波賢治, 高橋洋一, 須永恭子, 成瀬優知: 健康寿命の延伸をめざして (第 11 報) 集団評価指標としてのパーセンタイル値導入の試み. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 27) 寺西敬子, 後藤 求, 成瀬優知, 石倉千穂, 高三由紀子, 石田裕紀子, 竹元瑞歩, 春名美和子, 越坂裕子: 国民健康保険被保険者における健診の地区別受診率・有所見状況の推移. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 28) 石倉千穂, 高三由紀子, 石田裕紀子, 竹元瑞歩, 春名美和子, 越坂裕子, 後藤 求, 寺西敬子, 成瀬優知: 国民健康保険被保険者における生活習慣の心がけと実践. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 29) 後藤 求, 中嶋 悠, 寺西敬子, 成瀬優知, 竹元瑞歩, 春名美和子, 越坂裕子, 石倉千穂, 高三由紀子, 石田裕紀子: 国民健康保険における個人単位受療率算出の試み. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 30) 正村公史郎, 高橋 舞, 金子麻美, 関 待子, 寺西敬子, 成瀬優知: 施設入所認知症高齢者におけるリハビリと活動量の関連性. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 31) 新鞍真理子, 下田裕子, 高田亜由美, 蔦野沙織, 寺西敬子, 山口悦子, 永森睦美, 成瀬優知: 介護保険実態調査 (16) 要介護原因疾患別の要介護度の変化. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 32) 下田裕子, 新鞍真理子, 高田亜由美, 蔦野沙織, 寺西敬子, 山口悦子, 永森睦美, 成瀬優知: 介護保険実態調査 (17) サービス利用状況と要介護度の変化. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.
- 33) 高田亜由美, 新鞍真理子, 下田裕子, 蔦野沙織, 寺西敬子, 山口悦子, 永森睦美, 成瀬優知: 介護保険実態調査 (18) 大腿骨骨折者の実態. 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009, 10, 21-23, 奈良.

◆ その他

- 1) 渡邊智恵, 牛尾裕子, 田村須賀子: 能登半島地震における看護活動の経験を今後に生かすため 専門職支援のあり

方について．日本災害看護学会誌，9(3): 55-56, 2008.

- 2) 宮崎美砂子，奥田博子，牛尾裕子，春山早苗，森下安子，田村須賀子，歌川孝子，白石 都，藤谷明子，古場裕司，大橋毅夫，飯野理恵，岩瀬靖子：風水害発生時に必要な保健師マンパワー算定基準の検討．平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）「災害・重大健康危機の発生時・発生後の対応体制及び健康被害抑止策に関する研究（主任研究者 大井田隆）」総括・分担研究報告書：41-83, 2009.
- 3) 春山早苗，鈴木久美子，関山友子，三瀬順一，波多野浩道，兒玉慎平，田村須賀子，須永恭子：医療過疎地域領域の医師と看護師との役割分担・連携．平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）「医師と看護師との役割分担と連携の推進に関する研究（研究代表者 太田喜久子）」総括研究報告書：202-246, 2009.
- 4) 田村須賀子：災害時の地域保健活動．平成 20 年度地域別研修第 4 回山城北保健所管内保健師研究会，2009, 2, 2, 京都.
- 5) 田村須賀子：生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」．第 4 回人間ドック健診食生活改善指導士研修会，日本人間ドック学会，2009, 11, 6, 東京.
- 6) 稲谷優美，長澤喜子，正治真由美，中林美奈子：透析患者の体重管理支援 「自己管理日誌」記載の効果．第 39 回富山県腎疾患・人工透析研究会，2009, 9, 27, 富山.
- 7) 明神愛美，杉本瑞枝，宮島淳子，藤川揚子，畠山美鈴，中林美奈子：看護師が「重要」と捉える在宅継続要件 在宅療養者を介護する介護者とのギャップ．第 39 回富山県リハビリテーション研究懇話会，2009, 4, 12, 富山.
- 8) 盛田小織，山本麻美，三箇百合子，広瀬由香里，中林美奈子：リハビリテーションを必要とする入院患者の QOL と日常生活自立度との関連．第 40 回富山県リハビリテーション研究懇話会，2009, 11, 8, 富山.
- 9) 小泉邦夫，鳥海清司，中林美奈子，新鞍真理子，丸谷芳正，河原雅典（自立支援器具研究部会）：自立支援歩行器具の開発．富山大学コラボフェスタ 2009，2009, 7, 7, 富山.
- 10) 高島綾子，澤ちづる，井幡秋美，中原静江，谷口理絵，向野勝美，黒沢 豊，中林美奈子：A 市における低出生体重児のキャッチアップ時期．第 68 回日本公衆衛生学会，2009, 10, 21-23, 奈良．優秀演題賞受賞